

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

山形

山形県南陽市

置賜森林管理署

南陽市は、山形県南部の米沢盆地に位置しています。北部は山地で、南に広がる沃野は米・野菜・果樹の栽培に適しています。

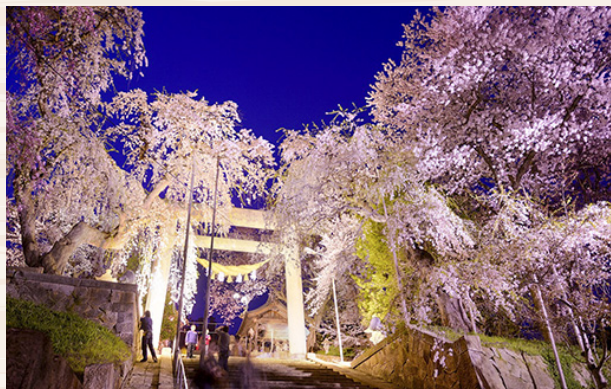
江戸時代の頃、南陽市を治めていた米沢藩は、吉野川下流の水資源確保のため、市の北部にある水林地区330haの山林を水源涵養林と定め、山林の伐採を禁じ、見張り役である山守・水守7世帯を置きました。現在、水林地区周辺の山林は、国有林として管理されています。



水林地区にあるくぐり滝

湧き出る温泉と豊かな自然に恵まれ、四季折々の彩りが美しい悠久の歴史が息づくまち「南陽市」。

春のオススメスポットは、「日本さくら名所100選の地」として知られる烏帽子山公園。日本最大級といわれるエドヒガンザクラの群生地です。エドヒガンのほか、ソメイヨシノやシダレザクラなど約一千本の桜がお迎えします。



日本さくら名所100選の地 烏帽子山公園

夏は、ぶどう狩り。白^{はくりゅう}竜湖を望む十分一^{じゅう ぶ いち やま}山では、日照時間や昼夜の寒暖差など環境の好条件が揃っているため、良質なぶどうが栽培されます。南陽市は山形県でのぶどう発祥の地と言われ、デラウェアを始め、様々な品種のぶどうが生産されています。

自分で摘み取ったぶどうでワインづくり体験もできます。



ぶどう狩り

秋は、菊人形を飾る菊まつりとして全国一の歴史と技と文化を誇る南陽の菊まつり。豪華なフラワーアートや高貴な菊花展が楽しめます。



南陽の菊まつり

冬は、開湯930有余年を経た赤湯温泉で身体も心もポカポカに。温泉に浸かって日頃の疲れを癒し、のんびりとお過ごしいただけます。令和4年6月にオープンした公衆浴場「赤湯温泉 湯こっと」では、バリアフリー浴室完備の温浴施設で、南陽市のワインなどが一杯から楽しめます。

四季折々で変わる南陽市の魅力をぜひご体感ください。

お問合せ先：南陽市商工観光課 Tel.0238-40-8295